

武雄市 治水関連の主な事業

令和4年6月補正予算
〔R4.5.30発表〕

災害への「備え」をさらに強化

安心して避難できる環境整備

避難所の見直し（指定避難所 + **自治公民館・集会所等**）

⇒ 各区に **非常食・飲料水** を事前配備

車両避難場所 を **3倍に拡充**

1,600台 ⇒ **最大5,000台**（浸水時 最大4000台）

もしもの事態に備える

救命ボート 追加配備（朝日1、橋2、北方2）

土のうステーション新設（9か所 各町公民館等に）

災害への「備え」をさらに強化

令和2年度

洪水ハザードマップ

河川が氾濫した場合の最大浸水深を予測

令和3年4月全戸へ配布



全戸へ配布



WEB版

令和3年

2年で2回の災害

武雄特有の災害
(内水氾濫)の経験

平時から内水による浸水の情報
を共有する必要

内水ハザードマップ (WEB版) を整備 (令和5年3月運用開始)

河川へ排水できなかった雨水の氾濫を想定

浸水深をよりきめ細かく設定

さらなる自助・共助の強化へ



(イメージ)

内水デジタルハザードマップ整備事業	予算額	2080万1千円
緊急防災・減災事業債		